

屋入ルコト

鹿護謹素達可手議

神戸市浦崎通七十日七畝地

五十一.六二六)

労働者

百三十四名(第五十三名)

参加者

全社

労働組合

企団労働組合同盟

神戸一般労働組合

財界不況、為經濟難、陷り職工賃銀支給困難トナリ  
職工側ニ解雇ヲ求メ支拂延期ヲ為シ来るが五月一日ニ  
至リ工場更生計策、為ト稱シ同日臨事体業ヲ  
発表セリ。而ニ職工側ハ五月十二日立三日掉集ヲ  
開始シ、遣金モ支拂ハルモ一ト思ヒニ期後フ裏  
切タルニ因リ罷業書(五月十六日)ニアリシモノ別段條件

二テ解決セリ

要求事項

未拂賃金支給

操業開始

解決事項

職工百三十四名ヲ解雇ス

常銀三千五百角、内一千三百角ヲ現金ニテ支拂ヒ

殊金一千三百角及法庭上ノ予告手當十四日分

ハ工場主小島鉄次郎ト職工側ト、内二公の場書

ヲ作成シ小島ノ支拂能力出来法半支拂フコト

②株式会社鹿島鐵工所争議(五三〇一六一〇)

鹿島市吉島町二〇八